

平成 29 年 4 月 3 日

横浜市長 林 文子様

認定 NPO 法人ホタルのふるさと瀬上沢基金
横浜市港南区港南台 9-30-31
理事長 角田東一

“神奈川県生物多様性ホットスポットを潰す” 上郷開発

横浜市栄区上郷町の瀬上沢は、平成 27 年神奈川県自然保護協会により“神奈川県生物多様性ホットスポット”に指定されました。地域の守るべき典型的な自然である事、希少種、レッドリスト種などが集中して産する地域である事などが評価されたものです。

瀬上沢には、自生のゲンジホタル、ヘイケホタルをはじめ、日本初記録の *Oxycera tangi*（ミズアブ科）や 2006 年アセス評価書に記載されている県初記録の昆虫 5 種①ノムラクロヒメハナノミ②アカシマルガタゴミムシ③ナガクロツヤヒラタゴミムシ④チャバネクビアカツヤゴモク⑤ルリバナナガハムシなどが生息する貴重な緑地です。

横浜市は今、栄区上郷町の瀬上沢地区で上郷開発計画を進めています。瀬上沢地区は、“神奈川県生物多様性ホットスポット”に指定された場所であり、生物多様性横浜行動計画では“つながりの森”エリアとなっていて保全されるべき場所であり、開発を抑制すべき“市街化調整区域”でもあります。

このような瀬上沢の緑地や湿地を潰して宅地化する事に対し、林文子市長はどのようにお考えか伺います。

（ご参考）

神奈川県ホットスポットリスト(20150614)内容

瀬上沢：横浜市栄区

通し番号：37 地域番号：YK2

生物群：ア・植物・鳥類・陸魚

カテゴリ：A（希少種、レッドリスト種などが集中して産する地域）

自然環境の種別：水辺・丘陵

ホタルのふるさと瀬上沢基金は

市民と協力して、長い間守られてきた瀬上沢緑地の取得・借用・保全を通じて地球環境を守り、子供や孫たちの世代に豊かな自然を残す為に活動しています。

H29.3.18 現在 会員：226 名 寄付：14,448 名 973 万円

寄付金は瀬上沢緑地の取得・借用。保全のために積み立てられています。